平和への思いに感動～川瀬汜二さん（82歳）、品川正治さん（84歳）

毎年8月は「平和」を思い行動すること。これが私の議員活動の原点です。

篝火を焚き、平和への願いを込めた仮装で踊る矢臼別の夜

今年は、8月9日（土）、第44回矢臼別平和盆踊り大会に参加。海外からの参加者も含め500名が川瀬牧場に集い、私もしっかり「盆踊り」で楽しみました。私は、毎回、川瀬さんの「挨拶」に注目しています。今年82歳になった川瀬さんは「松本善明さんに、あなたの任務は長生きすることだと言われた。死ぬまで頑張ります」「演習場に温泉を掘る計画が道新に紹介された後、たくさん電話があり移住したいと思っている人もいることが分かった。3千万円もあれば掘れるし、情勢がガラッと変わると思う。平和の砦として永久にここを守るため温泉を掘りたい」と語り、参加者の感動を呼んでいました。

先日、経済同友会の役員だった品川正治さんの「私の戦争体験」という講演内容を読みました。それが素晴らしい。いままで戦争を語れなかった理由。一つは「私の戦闘体験がおこがましくて言えないってというほど醜い戦争、戦場があったこと」、もう一つは「玉砕しか道がない、にもかかわらず戦闘を続けてこられた人の前で、私も戦争しましたよ、とは言えない」こと。そして、「どしてあなただけ助かったのかと言われたら、（戦争について）絶対に言えない」と。

しかし、「本当の戦場体験を持っている方が、ほとんど亡くなられた」。それで、私も戦争について「話す義務があるのではないか。そういう気持ちを打ち消すことは出来なかった」と話されています。

お二人の話の意味をしっかり受け止めて、憲法9条を守る運動に取り組んでいきます。そんな思いにさせてもらった8月でした。ご協力をお願いします。

うめつ則行のホームページが出来ました！議員活動を紹介しています。「日本共産党釧路市議団」で検索！

うめつ通信

339号（通算633号）

2008年8月31日

発行：日本共産党釧路市議会議員　うめつ 則行
釧路市愛国西3-30-18　電話090-9082-4916